



平成28年7月11日

各 位

上 場 会 社 名 株 式 会 社 パ ス ポ ー ト  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 水 野 純  
(コード番号 7577)  
問 合 せ 先 責 任 者 常 務 取 締 役 管 理 本 部 長  
兼 総 合 企 画 部 長 久 保 田 勝 美  
TEL (03) 3494-4497

## 特別損失の計上及び繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ

当社は、平成29年2月期第1四半期(平成28年3月1日～平成28年5月31日)において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の発生及びその内容

当第1四半期累計期間において、各店舗の損益状況を分析し、営業損失している店舗については、より厳しい判定基準をもって撤退か存続の判断を実施し、業績回復の見込みが低い店舗については退店決議を行い、特別損失に計上しております。

##### (1) 退店による特別損失

###### ① 減損損失

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、閉店を決議した店舗について減損処理を行い、減損損失として19百万円の特別損失を計上いたしました。

###### ② 店舗閉鎖損失

店舗閉鎖等に起因する損失として5百万円を店舗閉鎖損失として計上いたしました。

###### ③ 店舗閉鎖損失引当金繰入額

平成29年2月期第1四半期会計期間において、新たに閉鎖が確定した店舗について、店舗閉鎖に要する費用として店舗閉鎖損失引当金繰入額57百万円を特別損失に計上いたしました。

##### (2) 固定資産除却損

平成29年2月期第1四半期会計期間において、熊本地震によるデベロッパー改修に伴う改装などにより、固定資産除却損4百万円を特別損失に計上いたしました。

#### 2. 繰延税金資産の取り崩しについて

近年の急速な業績の悪化と厳しい経営環境等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産50百万円を取り崩し、法人税等調整額に計上いたしました。

#### 3. 業績への影響

上記の特別損失の計上は、本日発表の「平成29年2月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に反映されております。

以 上